

# 火災保険補償内容一覧(家計分野)2024年10月改定

注意！本資料は、大阪代協・中央支部会員企業が保険会社の火災保険改定資料やパンフレットから作成した一覧表です。お客様への提案や見積提示にあたっては、各保険会社に詳細ご確認願います。

引受保険会社	日新火災	東京海上	三井住友	あいおい	損保ジャパン
商品					
補償の対象	居住用建物・家財 設備・什器	居住用建物・家財 設備・什器	居住用建物・家財	居住用建物・家財	居住用建物・家財 設備・什器
	屋外設備	建物と同一契約のみ 建物保険金額限度	建物と同一契約のみ 1事故につき100万円限度	建物と同一契約のみ 1事故につき100万円限度	建物と同一契約のみ 建物保険金額限度
	庭木	対象外	対象外	対象	対象外
物置・車庫その他付属建物	対象	対象	対象(66㎡未満のみ、66㎡以上は屋外明記物件特約で補償)	対象	対象
保険金額	時価契約の取扱	無	無	無	無(高額貴金属のみ時価評価)
	共催契約への追加乗せ (差額償協)	無	無	無	有
補償	風災実損払い	有	有	有	有
	水災実損払い	有 水災危険補償特約(定率払)の選択可	有 水災リスク縮小支払型の選択が可能	有 支払限度額を保険金額の10%または30%で設定が可能	有 水災一時金特約(保険金額5%) 1事故100万円限度を選択が可能
	水災不担保	可能	共同住宅のみ可能(戸建ては特認が必要)	原則、共同住宅のみ可能	原則、共同住宅またはM構造のみ可能
商品特長	<p>■お家(うち)ドクター火災保険Webは、必要な補償が選べる自由設計型の火災保険です。</p> <p>■指定工務店特約が自動セットされ、火災・風災等の事故により建物に損害が生じた場合、指定工務店が修理。(建物の保険料が3%割引)</p>	<p>■修理費だけでなく、修理と密接にかかわる費用も損害保険金としてまとめてお支払い</p> <p>■水災時に当座の生活資金をお支払い(床上浸水等の水災による損害が生じ保険金が支払われる場合、当座の生活資金として10万円を定額でお支払い)</p>	<p>■火災リスク・地震に対する建物・家財の補償だけでなく、被災時の想定外の出費に備える特約でしっかり補償！</p> <p>■修理費だけでなく、様々な費用まで補償し、生活再建までお手伝い</p>	<p>■充実した補償・頼れるサービス・自然災害時も夜間休日問わず事故対応！住宅修理サービスに関する相談窓口を設置！</p> <p>■風災・雹災・雪災固有の免責金額を設定を必須とする築年数を15年以上から50年以上に改訂！</p>	<p>■自然災害をはじめ充実の補償と業界最大規模の事故サポート体制</p> <p>■住宅に7割以上の損害が発生し、新築に建替る場合、建替費用を支払う特約有。建物の「協定再調達価額」と「保険金額」が同額なら自動セット。</p> <p>■住宅修理トラブル弁護士費用特約(保険対象に建物が含まれているご契約に自動セット。)</p>
その他の補償	■損害防止費用	■損害防止費用	■損害防止費用	■損害防止費用	■損害防止費用
	■残存物取片づけ費用	■凍結水道管修理費用(※1)	■凍結水道管修理費用(※1)	■凍結水道管修理費用(※1)	■凍結水道管修理費用(※1)
	■仮すまい費用補償特約	■残存物取片づけ費用(※2)	■残存物取片づけ費用(※2)	■残存物取片づけ費用(※2)	■残存物取片づけ費用(※2)
	■修理付帯費用補償特約	■建てかえ費用(※3)	■建てかえ費用(※3)	■建てかえ費用(※3)	■建てかえ費用(※3)
	■被害事故弁護士費用等補償特約	■取りこわし費用(※3)	■取りこわし費用(※3)	■取りこわし費用(※3)	■取りこわし費用(※3)
		■弁護士費用保険金	■弁護士費用保険金	■弁護士費用保険金	■弁護士費用保険金
		■法律相談 ■書類作成費用保険金	■法律相談 ■書類作成費用保険金	■法律相談 ■書類作成費用保険金	■法律相談 ■書類作成費用保険金
	■ホームサイバーリスク費用補償			■住宅トラブル弁護士費用	
	■特定設備水災補償(浸水条件なし)				
割引等	■インターネット割引(適用済)	■免振建物割引	■家財セット割引の新設	■家財セット割引の新設	■建物・家財セット割(5年契約・更新特約付帯)
	■指定工務店割引	■耐震等級割引		■リスク診断割引の新設	
	■1年自動継続割引	■建築年割引			
	■S評価割引(マンション区分所有者向け)	■耐震診断割引			
付帯サービス	<p>■すまいのサポート24(修理業者の手配、30分程度の「給排水管の応急処置」「玄関・勝手口の錠錠」「エアコン・給湯器の応急処置」および「ハチの巣駆除」を無料でご提供します。)</p> <p>■リフォーム相談サービス 電話・オンライン相談が可能。 厳選された工務店さんを紹介。 中間業者を介さないため、高品質なリフォーム工事を納得の価格でご提供。</p> <p>■長期優良住宅の維持保全サポートサービス 「建物の劣化状況の診断」を行い、補修の必要性や適切な修繕時期などをアドバイス。 行政庁から求められる「維持保全計画の見直し」「行政庁への維持保全状況の報告」などについて、専門家が無料でサポート</p>	<p>■メディカルアシスト (緊急医療相談・医療機関案内・予約制専門医相談・がん専用相談窓口・転院、患者移送手配)</p> <p>■介護アシスト (電話介護相談・各種サービス優待紹介)</p> <p>■住まいのサイバーアシスト (ホームサイバーリスク費用補償特約付帯時に自動セット:インターネット等のサイバートラブルに関する相談サービス・マルウェアのリモート駆除サービス)</p> <p>■緊急時助かるアシスト (住まいの選べるアシスト特約付帯時に自動セット:カギのトラブル対応サービス・水回りのトラブル対応サービス)</p>	<p>■建物診断アプリ (築古物件の新規引受において、効率的な現状確認可)</p> <p>■暮らしのQQ隊 水回りの応急修理や鍵あけを無料で手配するサービス※フルサポートプラン/セレクト水災なしプランのみセット</p> <p>■GK すまいの保険グランドご契約者限定 ↓ グランドセレクトサービス ・防災減災情報アラートサービス ・地震発生！今どこサービス ・電話相談サービス ・提携事業者紹介サービス ・つながりレポートサービス ・暮らしのQQ隊グランド 水回りQQサービス/鍵あけQQサービス/室内照明設備QQサービス/室内建具調整サービス/家具移動・電球交換サービス</p>	<p>■建物診断アプリ (築古物件の新規引受において、効率的な現状確認可)</p> <p>■住宅修理サービスに関する相談窓口</p> <p>■すまいの現場急行サービス</p> <p>■すまいの安心サポート</p>	<p>■すまいとくらしのアシスタントダイヤル(水まわりのトラブル応急サービス、かぎのトラブル応急サービス、防犯機能アップ応援サービス、介護関連相談サービス、健康・医療相談サービス)(住宅相談サービス、法律相談サービス、税務相談サービス)のサービスが全てのご契約に無料でセットされます。</p>

# 火災保険補償内容一覧(家計分野)2024年10月改定

注意！ 本資料は、大阪代協・中央支部会員企業が保険会社の火災保険改定資料やパンフレットから作成した一覧表です。お客様への提案や見積提示にあたっては、各保険会社に詳細ご確認願います。

引受保険会社	日新火災	東京海上	三井住友	あいおい	損保ジャパン
商品					
商品改定ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保険料水準の改定 築古(築50年超)の建物、共同住宅の一種掛けの保険 □引き上げ大。 □</li> <li>■家財補償特約の保険料率引下げ</li> <li>■水災補償の等別別料率導入(5区分)</li> <li>■免責金額 ①風・雹・雪災事故 5万 築年数30年以上→15年以上</li> <li>②水ぬれ事故 5万 築年数30年以上→築年数かかわらずへ</li> <li>■共同住宅一棟新規引受け停止 更新可 新規引受けは「住宅安心保険」</li> <li>■建物評価額の改定 新築費単価の見直しによる評価額改定</li> <li>■事故時費用補償特約の自動セット ・修理付帯費用補償特約(新設) ・残存物取片づけ費用補償</li> <li>■水災危険補償特約(実損払)新設 定率払と実損払の選択可能</li> <li>■その他 ①代理店手数料率改定 ②「住まいのリスクマップ」新設 ③約款の補償内容明確化 ④確認資料の拡大 ⑤建築基準法改正に伴う構造級別判定規定の改定 ⑥地震保険中途付帯 払込方法制限</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保険料水準の引き上げ(建物のみの契約は保険料の引き上げ幅が相対的に大きく、家財のみの契約は保険料の引き下げとなる)</li> <li>■水災保険料を地域別に細分化・水災等区分新設(5区分)</li> <li>■免責金額の改定 ①築15年以上築30年未満の建物の場合、風災 5万円以上 ②盗難・水濡れ等 5万円以上</li> <li>■個人賠償責任補償特約の改定 ①保険料水準の引き上げ ②「ノートパソコン」「タブレット端末」等、「デジタルカメラ」「スマートウォッチ」等自発的通信機能を有する物を受託品損壊事故の補償対象とする</li> <li>■類焼損害補償特約を併用住宅物件にも付帯可能とする</li> <li>■弁護士費用特約の保険料水準引き上げ</li> <li>■太陽光パネル設置の有無に関する情報収集の開始</li> <li>■ペーパーレス化の推進 ①web更新案内の導入 ②「ご契約内容の確認方法のご案内」ハガキのメール移行 ③「ご契約のしおり(約款)」「保険証券(継続証)」「更新時のご案内」のwebデフォルト化</li> <li>■代理店手数料率の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保険料水準の引き上げ 参考標準改定・直近の損害率実績を反映させた料率</li> <li>■水災保険料率を地域別に細分化・水災等区分新設(5区分)</li> <li>■免責金額の改定 ①築15年以上築30年未満の建物の場合、風災 5万円以上 ②盗難・水濡れ等 5万円以上</li> <li>■築年数リスクを料率に反映させた保険料体系 …最大25年まで保険料が高くなる料率体系から最大50年まで保険料が高くなる保険料体系へ+保険金額別係数の改定 …築年数5年刻みの料率区分→築年数1年刻みの区分に改訂</li> <li>■建物省エネ化費用特約</li> <li>■家財セット割引の新設</li> <li>■建物診断アプリ(2023年10月～)を使用した引受規定の改定 ・共同住宅専有部分が対象外 ・実地確認からアプリを使用した確認へ</li> <li>■アプリを使用せず50年以上引き受ける場合 …保険期間1年/エコミープランのみ/風災リスク以外免責10万円/風災リスク免責20万円/事故時諸費用特約付帯不可</li> <li>■書面省略(申込書特約)の廃止</li> <li>■併用住宅:工業上の作業行う併用住宅の引受可</li> <li>■居住用電氣的・機械事故特約 補償拡大(業務の用に供されている間に発生した事故も○)</li> <li>■標準代理店手数料の一部見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保険料水準の引き上げ 参考標準改定・直近の損害率実績を反映させた料率</li> <li>■水災保険料率を地域別に細分化・水災等区分新設(5区分)</li> <li>■免責金額の改定 風災・雹災・雪災固有の免責金額を設定を必須とする築年数を15年以上から50年以上に改訂</li> <li>■築年数別料率の改定 改定前:築25年以上の保険料率一律 改定後:構造別に細分化された保険料率</li> <li>■建物省エネ化費用特約</li> <li>■家財セット割引の新設</li> <li>■建物診断ソリューションアプリを新設</li> <li>■アプリを使用せず50年以上引き受ける場合:保険期間1年/エコミープランのみ/風災リスク以外免責10万円/風災リスク免責20万円/事故時諸費用特約付帯不可</li> <li>■リスク診断割引の新設 割引適用に複数条件の確認と支社への事前照会が必要</li> <li>■併用住宅:工業上の作業行う併用住宅の引受可</li> <li>■居住用電氣的・機械事故特約 補償拡大(業務の用に供されている間に発生した事故も○)</li> <li>■標準代理店手数料の一部見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保険料水準の改定 参考標準改定・直近の損害率実績を反映させた料率</li> <li>■水災保険料率を地域別に細分化・水災等区分新設(5区分)※家財は除く</li> <li>■免責金額 築年数30年以上、築年数不明の場合 風・雹・雪災事故 5万以上</li> <li>■築年数別係数の新設 築年数別割引の廃止 築25年未満5年刻み →築49年未満1年刻みへ</li> <li>■建物評価額の調整理由不要範囲改定 調整割合: ±30% → ±20%へ</li> <li>■サービスの改定 ①「空き家相談サービス」追加 ②「健康・医療相談サービス」を10回/年</li> <li>■借家人賠償責任総合包括契約に関する特約の販売停止 新規・更新ともに不可 各戸室ごとへ</li> <li>■空き家規定の改定 別荘などを専用住宅と「することができる」→「します。」</li> <li>■特約保険料の改定(全国平均) 借家賠 +23.1% 営業用什器・備品等損害特約 +8.5% 事故対応等家主費用特約 +5.9% 個賠 ▼1.4% 施設賠 ▼5.5% 携行品 ▼2.6%</li> <li>■その他 ①代理店手数料率改定 ②長期係数・割引率・未経過料率改定 ③約款・規定の補償内容明確化 ④建築基準法改正に伴う構造級別判定規定の改定 ⑤「SOMPOたてものスマート見積」導入 ⑥自動更新時新価評価額へ</li> </ul>

【物件条件】

所在地	大阪府 大阪市 東成区 (水災3)
建物構造	木造瓦葺
建物面積	100㎡

	N						T						M						A						S																							
建物評価額	1,500万～3,000万円												1,500万～3,000万円												1,500万～3,000万円												1,500万～3,000万円											
建物保険金額	1,500万円 (価格協定100%)												1,500万円 (価格協定100%)												1,500万円 (新価実損)												1,500万円 (新価実損)											
	A		B		C		A		B		C		A		B		C		A		B		C		A		B		C																			
補償内容	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責																		
①火災、落雷、破裂・爆発	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円																		
②風災、雹災、雪災	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円	○	5万円																		
③水災(浸水条件あり)	○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	○	5万円	×																			
④盗難、水濡れ等	○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	○	5万円	×																			
⑤建物外部からの物体の飛来	○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	○	5万円	×		○	5万円	×		×		○	5万円	×		×		○	5万円	○	5万円	×																			
⑥破損・汚損等	○	5万円	×		×		○	5万円	×				○	5万円	×		×		○	5万円	×		×		○	5万円	×		×																			
地震、噴火、津波(建物)	○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○																			

費用保険金	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償	補償
①修理付帯費用保険金(事故時諸費用特約)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
②損害拡大防止費用保険金	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③請求権保全行使手続費用保険金	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④失火見舞金費用保険金	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑤水道管凍結数理費用保険金	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑥地震火災費用保険金	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑦住宅修理トラブル弁護士費用(300万円)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○

主な特約	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責	補償	免責
水災初期費用補償	-	-	-	-	-	-	○	10万円	○	10万円	○	10万円	○	10万円	○	10万円	○	10万円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
臨時費用補償	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-
建物復旧特約	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-
しっかり更新特約	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-	○	-
類焼損害・失火見舞費用特約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○		○		○		○		○		○		-	-	-	-	-	-

建築年月	保険料 (5年・年払い)	32,460円	31,080円	20,990円	37,900円	36,430円	24,060円	34,840円	32,810円	23,010円	34,250円	32,300円	23,520円	37,880円	36,830円	24,190円
令和 5年5月	(うち地震保険料)	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円

建築年月	保険料 (5年・年払い)	37,580円	36,190円	25,830円	44,930円	43,460円	30,590円	45,160円	43,110円	33,480円	43,990円	42,030円	32,230円	44,290円	43,240円	30,070円
平成29年5月	(うち地震保険料)	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円

建築年月	保険料 (5年・年払い)	54,300円	53,060円	41,170円	81,800円	80,340円	66,720円	82,760円	80,480円	71,920円	78,140円	76,100円	62,750円	81,430円	80,360円	64,720円
昭和62年5月	(うち地震保険料)	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円

建築年月	保険料 (5年・年払い)	63,420円	62,040円	50,150円	87,650円	86,190円	72,570円	93,660円	911,110円	81,670円	86,370円	84,220円	69,980円	81,430円	80,360円	64,720円
昭和50年5月	(うち地震保険料)	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円

注！：水ぬれ、盗難、水災、汚損、破損 補償対象外 注！：水ぬれ、盗難、水災、汚損、破損 補償対象外

備考	お家ドクター 指定工務店特約付	「水災初期費用特約」付帯	失火見舞費用は、『失火見舞費用保険特約』付帯のみ補償	失火見舞費用は、『類焼損害・失火見舞費用保険特約』付帯のみ補償	「住宅トラブル弁護士費用特約」付帯
----	-----------------	--------------	----------------------------	---------------------------------	-------------------

建築年月	保険料 (1年・年払い)	67,590円	66,140円	53,620円	93,170円	91,600円	76,960円	-	-	59,790円	-	-	52,950円	-	-	-
昭和45年5月	(うち地震保険料)	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円	14,630円			14,630円			14,630円			

注！：水ぬれ、盗難、水災、汚損、破損 補償対象外 注！：水ぬれ、盗難、水災、汚損、破損 補償対象外

<p>築古物件の対応</p>	<p>50年以上は1年契約のみ 「建築年不明」は50年以上と同じ扱い</p>	<p>築50年超または築年不明の一戸建て建物の保険期間「2年以上」あるいは新規契約は、見積提示前に保険会社のアンダーライティングが必要（物件写真と「アンダーライティングチェックシート」保険会社に提出、引受方法についてご照会。リスク実態によっては、補償の縮小や免責金額の追加設定等、現行保険会社と同条件でのお引受けができない可能性があります。</p> <p>太陽光パネル設置有無確認</p>	<p>新規契約・建築年不明・50年以上等の物件（戸建てまたは共同住宅1棟）については「Casha！（診断アプリ）」を使用し引き受け。 ★使用しない場合は、「保険期間1年」・「エコノミープラン」のみ免責設定あり（火災、落雷、破裂、爆発 免責10万円）臨時費用なし</p>	<p>新規契約・建築年不明・50年以上等の物件（戸建てまたは共同住宅1棟）については「Casha！（診断アプリ）」を使用し引き受け。 ★使用しない場合は、「保険期間1年」・「エコノミープラン」のみ免責設定あり（火災、落雷、破裂、爆発 免責10万円）臨時費用なし</p>	<p>※築40年以上もしくは建築年不明の建物を含む新規契約は、承認番号が必要</p>
<p>その他</p>					